



ケンブンスイッチ 2月号

使ってみませんか？ 花が咲く再生紙、シードペーパー。

シードペーパー®は、紙ゴミとなった古紙を原料に、さまざまな花のタネを漉きこんだ、環境にやさしい100%再生紙です。ひと晩水につけて土に埋めると、数日で発芽し、やがて花を咲かせます。この紙を開発したのは米コロラド州の20代の若者たちで、のちに法人化しBloominという会社になりました。街にあふれる紙ゴミをリユースしようと試作を重ね1995年に製品化。日本には2009年に導入され、環境意識の高いNGOや企業の名刺や商品タグなどに使われてきました。

そして2022年、Bloomin社の代理店でもある有限会社スープにより日本製のシードペーパー「花咲く和紙®」の発売がスタート。米国の製品と同様、100%再生紙と非遺伝子組替の花やハーブのタネを用い、和紙職人や福祉作業所との協業で作られました。

ハンドメイドで風合い豊かなシードペーパーは、広告やノベルティにも最適です。紙としての役割を終えても、土に埋めれば緑が芽吹き、地球に花や緑を増やします。エコだけでなく心まで豊かにしてくれるシードペーパー。

ぜひ一度お手にとってみてください。

※シードペーパー®、花咲く和紙®はSOUP Inc.の登録商標です。

シードペーパーについては「コミュニケーションサプリ」で詳しくご紹介しています。
無料サンプルの請求もこちらで承っておりますので、どうぞご利用ください。
<https://www.kenbunsya.jp/commusapu/design/9595/>



発芽したばかりの芽



カモミール栽培30日目